

令和5年11月吉日

保育園長 様
区市町村保育園所管課長 様

社会福祉法人東京都社会福祉協議会
保育部会長 下竹 敬史
総務委員長 北村 衛也
〔印章 略〕

東社協保育部会総務委員会主催研修
保育園BCP(事業継続計画)作成研修
～BCPを作成・活用しよう～
の開催について

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業につきましてはかねてより多大なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修を開催要綱のとおり開催することとなりました。つきましてはお忙しいところ誠に恐縮ですが、関係職員の参加方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

また、区市町村保育園所管課長におかれましては、管内会員保育園への周知方および関係職員の参加方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお保育部会会員の私立保育園（公設民営を含む）へは、この案内は別途送付しております。

記

1. 開催内容 開催要綱のとおり
2. 送付文書 開催要綱
3. 備考 本研修は内容を鑑み、参加対象者に一定の条件を設けております。また、各保育園より2名までの参加とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
4. お問い合わせ 東京都社会福祉協議会 児童・障害担当 保育部会事務局（今林）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1
TEL. 03-3268-7174 / FAX. 03-3268-0635

東社協保育部会ホームページ ※申込フォームではありません
<http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/hoiku/>

保育園BCP(事業継続計画)作成研修

～BCPを作成・活用しよう～

《研修趣旨》

東日本大震災以降の地震の頻発化、近年の台風・豪雨等の風水害の激甚化、2020年以降の新型コロナウイルス感染症など、従来とは次元の異なる災害への備えが必要な時代となっています。

こうした背景の中で、厚生労働省は児童福祉施設を対象とした「業務継続計画ガイドライン・ひな型」を2022年3月31日に提示し、2023年4月1日から「BCP作成を努力義務」としました。また児童福祉施設に先立つ介護・障害系事業所では、2021年度からの経過措置を踏まえ2024年4月1日からはBCP作成が義務化される流れとなっています。

保育部会総務委員会では2013年～2016年に地震対応のBCP作成研修を実施しましたが、近年の多様な災害の頻発、国の動きを踏まえ、改めてバージョンアップしたBCPの必要性を強く認識しているところです。

そこで、以前からの「地震」に「風水害・感染症」を加えた「保育園向けBCPひな型」を用いたBCP作成研修の実施を企画しました。

研修は2日間とし、1日目に「BCPの基礎」や「BCPひな型を活用した作成方法」を学び、約1ヶ月後の2日目までに各園でBCP作成に取り組んでいただきます。2日目には、BCPが一通り作成できた園、途中までの園も、共に作成状況を確認しながらレベルアップを図ります。

1日目と2日目の間、必要に応じて2日目終了後も、講師が各園からの質問・相談に応え、BCP作成をフォローします。

これまでBCPを作成したことがない園も既に作成したことがある園も、この機会にまずは手を動かし、近年の災害に対応した事業継続計画（BCP）を作成・活用し、子どもたち・保護者・職員の完全・安心確保、事業の継続に役立てていきましょう。

《講師》

岡橋 生幸 氏（株クオリティサポート、使用テキスト「ひな型でつくる福祉防災計画」著者）

1. 主催

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 保育部会総務委員会

2. 開催期日・会場

日 程		会 場
1日目	令和6年1月18日（木）13時00分～17時00分	東京都左官工業協同組合 貸会議室
2日目	令和6年2月15日（木）13時00分～17時00分	

※全2回の連続講座（セミナー）です。1日のみの参加はお受けできません。

※会場の詳細は「11. 会場アクセス」をご確認ください。

3. 内容（予定）

1日目

BCPの基本（BCPとは、日々の保育や防災訓練など活かしたBCP作成、など）、BCPひな型を活用した作成方法

1日目と2日目の間

各園でBCP作成、必要に応じた講師による各園フォロー

2日目

作成したBCPの確認とレベルアップ

※BCP作成を取り組みやすくするために、1日目にBCPひな型を紙ベースとCD-Rで配布しますが、著作権等との関係で、受講園内のみでの使用をお約束願います（申込時に同意欄にチェックをいただきます。また参加決定者は研修当日「同意書」を提出いただきます）。

4. 受講対象

東社協保育部会会員保育園の職員で、園長・主任のほか防災を担当している方
各園1名の参加を基本としますが、2名での参加も可能です（参加費が異なります）。

5. 参加費

1名 22,000円

※2名参加の園は2名で27,000円（テキスト、CD-Rのお渡しは1部となります）

※使用テキスト「ひな型でつくる福祉防災計画～避難確保計画からBCP、福祉避難所～」

6. 定員

35園（原則として先着順）

7. 申込方法

下記の申込サイト（Googleフォーム）からのお申し込みをお願いします

【申込 Web サイト】

<https://forms.gle/md7ojiMnAffN7eYS9>



※申込完了後、登録されたメールアドレスに自動で受付完了メールが届きます。翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、入力されたメールアドレスに誤りがある可能性があります。お手数ですが本会事務局までお問合せください。（10. お問合せ先参照）

申し込み受付期間：令和5年11月27日（月）10時～12月15日（金）17時

※申込みは原則として先着順です。定員に達した場合は、締切日以前であっても、申込みを締め切りますので、予めご了承ください。定員に達し参加申込みをお受けできない場合は、申込書が届いた時点で該当施設にご連絡いたします。

8. 参加決定・参加費振込について

申込受付締め切り後、参加決定・落選をメールでお知らせします。また、参加決定者には参加費のお振込みに関する請求書（インボイス）を、メールでお送りします。メール送付先はいずれも申込担当者のアドレス宛となりますのでご承知おきください。

なお、参加券の発行はありませんので参加決定通知が届いた方は当日、会場までお越しください。

※振込時の手数料については各自ご負担をお願いします。

※お振込みいただいた参加費は原則として返金いたしません。当日ご欠席をされる場合には資料の発送をもって代えさせていただきます。

※参加費の領収書は原則として金融機関の振込の控えをもって代えさせていただきます。特に領収書が必要な場合には、個別に本会事務局までお問合せください。

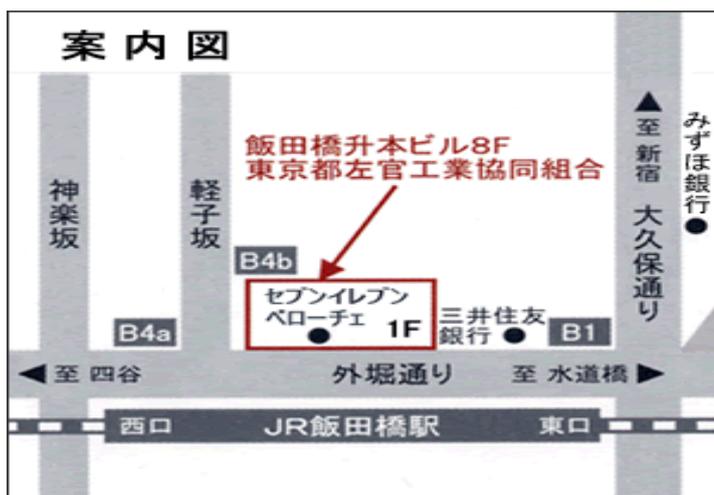
9. 備考

- ① 1日目にBCP様式を参加者にCD-R等で配布します。それをもとに各園でBCPを作成していただき、2日目の研修の前までに講師宛にメールで送信していただきます。以上の取り組みが可能なことをご確認の上、お申し込みください。
- ② BCP作成を速やかに進めるために、1日目には自園の「消防計画など防災関連資料」、自園地域の「地震など災害・被害想定関連資料（自治体のハザードマップなど）」の準備が望まれます。
- ③ 研修時（特に2日目）に、電源を使用せず、4時間程度使用可能なパソコンの持ち込みを可能とします（会場の電源は使用できません）。

10. お問い合わせ先

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当 保育部会事務局
〒162-8953 新宿区神楽河岸1-1
TEL 03-3268-7174 FAX 03-3268-0635

11. 会場アクセス



東京都左官工業協同組合 貸会議室

（新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル8階）

■ JR

飯田橋駅 東口・西口より徒歩2分

■ 地下鉄

東西線・有楽町線

南北線・大江戸線

飯田橋駅 B1・B4a出口より徒歩2分